整備新聞

発行所
整備新聞社
名古屋市中区千代田５丁目14番26号
電話　名古屋〈052〉251－0451㈹
FAX　名古屋〈052〉251－0452番
毎月10日・25日発行
購読料　1カ月750円、年間9,000円（消費税込）

★下取車の売却
★注文車の仕入れ
お気軽にご相談下さい
《中古車のオークション会場》　-中部会場-
CAA Challenge Advance Assist　株式会社シーエーエー
〒473-0907愛知県豊田市竜神町東名32番地 TEL:0565-29-1100

連合整備中部総　事業計画など書面議決
坪内会長ら全理事・幹事再選

中部五県の自動車整備振興会、商工組合で構成する中部地方自動車整備連絡協議会（会長・坪内協致愛知県自動車整備振興会会長）は七月十六日、第五十九回定期総会を開き、令和二年度事業計画などを決めるとともに、任期満了に伴う役員改選では坪内会長、竹林武一副会長をはじめ理事、幹事全員を再選した。

今回は、新型コロナウイルス感染防止のため書面議決とした。

事業計画では、社会経済情勢を踏まえ「自動車の整備技術の高度化に向けた対応や、我が国が抱える人口構造問題により一層の厳しさが増している少子高齢化の影響で、若年労働者の採用難への対応も同時に求められ、整備業界を取り巻く環境は引き続き厳しい状況にある」として、「中部各県が緊密に連携して事業を推進する」ことを強調。

坪内会長

事業項目として、①会員相互の緊密な連携の保持と諸事項を的確に推進するための諸会議の開催②自動車整備士技能検定試験、登録口述・実技試験への協力③関係行政機関が実施する事業及び行事への協力④自動車整備関係業務に関する検討及び要請⑤自動車使用者に対し自動車の点検整備の必要性と保守管理責任の意識高揚を図り、自動車整備業に対する信頼を確保するための広報活動実施⑥各県振興会・商工組合職員のステップアップ別教育「中堅職員研修Ⅰ・Ⅱ」の実施⑦自動車整備関係資料及び帳票類の作成―などを打ち出している。

なお、役員改選で監事（幹事兼任）には岐阜整振の尾崎正俊専務理事、岐阜商組の所泰奈男専務理事から、静岡整振の山下富治専務理事、三重整振の中原拓専務理事に交代した。

豪雨災害で岐阜一部も車検伸長
8月4日まで

国土交通省は令和二年七月豪雨災害による被害に伴い、中部管内では岐阜県の一部地域（高山・中津川・恵那・飛騨・郡上・下呂各市）で、自動車検査証の有効期間が七月八日から八月三日までの自動車について、八月四日まで検査証の有効期間を伸長している。

また、七月十四日付で同期間の保安基準適合証などの有効期間も八月四日まで延長することを発表した。

これによる検査証の記載変更の手続きは不要。また、自動車損害賠償責任保険の継続手続きも、対象期間の自動車については八月四日まで猶予される。

道路運送車両法第六一条の規定によるもので、全国各地で今年に入って七月豪雨のほかに、新型コロナウイルス感染拡大を防止するため数次にわたって実施されている。

「飛騨ナンバー」扱いなど
豪雨被害、登録業務で要望書

岐阜整振が支局に

岐阜県自動車整備振興会（田口隆男会長）は七月十七日、岐阜運輸支局で「令和二年七月の豪雨被害に伴う飛騨自動車検査登録事務所での登録業務について特例的な取り扱いに関する検討のお願い」として、岐阜整振の尾崎正俊専務理事と中村義人常務理事が同支局に出向き、柴田宗範支局長に要望書を手渡した。

岐阜県は七月七日から八日にかけて発生した豪雨被害により、飛騨地区や東濃地区に甚大な被害が発生しており、とくに飛騨地区においては、国道41号線が損壊し下呂市地域から高山へ行く道が閉ざされた形となっている。

今回の被害の発生で「自動車検査証の有効期間の伸長措置」や「高山市の避難指示に伴う飛騨自動車検査登録事務所の一時的な業務停止と岐阜運輸支局での業務代行」などの対応が行われたが、飛騨自動車検査登録事務所での業務再開で高山市や飛騨市の事業場では通常業務が可能となり、管轄の下呂市の事業場においては同事務所での「飛騨ナンバー」の登録関係業務を行うために、山間部を経由する郡上方面周りで二時間以上かけて出向いており、下呂地区の会員事業場からはそうした負担が軽減する方法を検討してほしいと要望が出ている。

こうしたことから、「飛騨ナンバー」の登録関係業務の「出張所開設による取扱い」や「岐阜運輸支局での代行措置」などの対応の検討を要望している。

要望書を柴田支局長（右）に手渡す尾崎専務理事

中部各県振興会　リセット、特定整備対応
整備主任者資格取得　講習など積極化

コロナ禍で新認証取得も遅れが出ているが、各県ともこれから講習本格化（写真は愛知で支部主体の資格取得講習）

5県合計で6月末現在
新認証取得は230件
コロナ禍で目標に対し遅れ

特定整備制度に基づく新しい電子制御装置整備認証の取得に必要な整備主任者資格取得講習の進捗が、新型コロナウイルスの感染拡大で大幅に遅れていたが、各県整備振興会では改めて計画を策定し、取り組みを強めている。これまでに中部で新認証を取得したのは五県合計で二百三十件と、まだ全体の二％にも満たない。資格取得講習を受講した整備主任者も一割以下だが、これから毎年実施の整備主任者研修とリンクしたり、ディーラー関係の講習開催も積極化されてくるため、秋口から認証取得ペースが加速していくことが予想される。

専業工場が先行、対象変更で

中部地区の整備工場（認証）数は約一万三千工場、整備主任者の数は約三万二千五百人。各県整備振興会とも全工場が新しい認証の取得を目指しているが、そのためには既存の整備主任者の資格取得講習受講が必要になっている。六月末現在で、新認証取得は二百三十件で、ほとんどは対象変更による取得。そのうち九割近くは専業工場で、ディーラーの出遅れ感もある。また、資格取得講習受講者数は実習で二千人強にとどまっている。

各県とも三月から計画したが、新型コロナウイルス感染拡大の緊急事態宣言が出る中で、途中から講習中止を余儀なくされ、四～五月は全く開催できなくなってしまった。宣言解除後、改めて計画を練り直し、二ヵ月余りの遅れを取り戻すため、きめ細かくスケジュールを組んでいる。

とくに、整備主任者研修（技術・法令）の中で、資格取得講習を受講できることから、これを活用することにより各県とも「ほぼ、対象の全整備主任者が受講できる計画を設定している」としている。各県の状況を見ると――。

愛知は支部主体の講習を本格化

愛知の整備主任者数は約一万三千五百人。六月末までに新認証を取得したのは四十三件。車体整備、電装品整備事業者の部分認証が一件ずつあったが、他は全て対象変更。ディーラーが七件、専業が三十六件で、認証・指定事業者も半々となっている。

愛知は支部主体の資格取得講習というユニークな形を含めて三月から計画を設定したが、実施できたのは三月の三回だけで、五月末まで完全にストップした。六月に入って講習再開、三月開催（実習・学科・試問）分を含め六月末までで支部主体を中心に実習を十五日開催、約七百五十人が受講した。

七月以降の講習は、実習を会員対象に支部主体で九月末までに十七支部で二十七日・四十六回、それ以外に来年三月までに小牧教育センター、愛知県東部自動車整備協同組合、愛知工科大学、新明工業センター上郷の四会場で三十三日・六十六回、そして学科・試問を一日三回ペースで、三月までに三十九日・百十五回設定している。

さらに、ディーラーと大手専業などの認定機関を対象とした学科・試問を八～九月に十二日、来年三月に八日、合計二十日・六十回計画。これで会員対象を全てカバーするほか、新たに認証資格を取得する人のために月一回ペースで実習・学科・試問の講習を七月から開始した。

静岡は7～8月学科・試問活発

静岡の整備主任者数は約八千三百人。六月末までに新認証を取得したのは九十五件で、中部では最も多い。全て対象変更で、ディーラーが九件、専業が八十六件となり、専業の積極的な姿勢がうかがえる。

やはりコロナの影響で資格取得講習が制約され、六月末までの実績は実習が二十四回（受講者約六百二十人）、学科・試問が六回（同三百人）となった。この七～八月では学科・試問を十四回、実習を整備主任者研修の中で約二十回、来年二月までで合計九十回ほど計画している。これにより、初年度に整備主任者の受講を約六千人までは受け入れ可能と見込んでいる。

岐阜では対象者の約20％が受講

岐阜の整備主任者数は約四千七百人。六月末までに新認証を取得したのは七十四件。ディーラーは八件、専業が六十六件だが、ディーラーは一社の複数拠点。コロナの影響で当初予想に対して出足はかなり鈍いとしているが、六月末までの実績は実習が十一回（受講者約四百人）、学科・試問も十四回（同九百三十人、合格者約九百人）と進み、対象整備主任者の約二〇％が資格を取得した。

七月も整備振興会本館で実習を二回、学科・試問を五回計画。そして、九月以降は整備主任者研修とセットで資格取得講習を実施していく。コロナ対策で受講人数に制約があるため、開催回数を例年より増やし、振興会本館・飛騨会館・東濃会館を中心に技術研修を三十七回、法令研修を十五回計画している。

三重も7月から講習計画強める

三重は整備主任者が約四千人。六月末までに新認証を取得したのは四件。全て対象変更によるもので、ディーラーが一件、専業が三件と、ペースは当初目標からかなり遅い。

やはりコロナの影響で資格取得講習の計画見直しを余儀なくされたこともあり、六月末までの講習実績は実習が七回（受講者約百六十人）、学科・試問が三回（同約四十人）。資格は確保しても、認証申請は猶予期間を念頭に様子見という事業者もあるようだ。

資格取得講習は、七～八月にそれぞれ実習・学科・試問のフルセット二回、学科・試問三回の五回ずつ開催、九月以降もほぼ同じペースで開催を計画。また、定期の整備主任者研修の技術研修を六月から実施しており、九月から法令研修を開始することから、その中でも整備主任者の新しい資格取得を促していく。

福井も整備主任研修とリンクし

福井の整備主任者数は二千人強。六月末までに新認証を取得したのは十四件で、全て専業工場の対象変更によるもの。ディーラーは新年度の人事異動もあるほか、各社の拠点がまとまって対応することから、今後一気に申請が出てくることが予想される。

六月末までの講習実績は自動車会館を会場に、実習が六回（受講者百二十五人）、学科・試問が十一回（同二百十五人）と進んだ。

七～九月には四日間、午前・午後に分けて八回の実習・学科・試問講習を行う。これ以外に、地理的な事情で嶺南地区でも実習、学科・試問を三日間行う。

これらにより約七百人が受講することを想定しており、さらに十月から来年一月にかけて整備主任者研修とリンクして計画を策定、会員事業場の新制度への早期対応に取り組んでいく。

事故車　解体車　中古車　買取致します！
お気軽にどんな車でも
TEL:0567-68-4182
株式会社カーグリーコマゼン

整備工場の皆様へ
激安！見た目に差が付く…
良質中古タイヤ
タイヤ・ホイール同時購入で組換え工賃無料！
まずは、お電話を！
0584-36-0022
KMI株式会社
〒503-1382 岐阜県養老郡養老町船附561-1
www.kmi-k.co.Jp

独言

新型コロナウイルスの感染拡大で経済が大打撃を受ける中、「巣ごもり需要」という社会現象も広がった。総務省の家計調査によると、今年四月の二人以上世帯の支出額は前年同月と比べて実質一・一％、五月はさらに大きくなって同一六・二％も減少したが、その内訳をみると、外出自粛などの影響により需要が増加した領域もある▼専門家の分析によれば、支出額が増えた項目からは、保存の効く食料品やトイレットペーパーなどの「買いだめ的な行動」のほか、「巣ごもり需要」や「デジタル需要」「非接触志向」の高まりといった消費行動の変化が見えるという▼「巣ごもり需要」については、食の面では食事代や飲酒代が減少する一方、出前系が増加していることから、外食から中食へ、外で飲むのではなく「家飲み」へと需要が外から中へと移っている様子が分かる。若者を中心に「オンライン飲み会」も増えている。日用品や理美容用品の売れ筋変化も指摘されている▼緊急事態宣言が解除される前の数字だから何とも言えないが、ここの明暗から〝ポスト・コロナ〟の「新しい日常」「新しい生活様式」のあり様が見えてくるような感じもある。「新しいクルマ社会」も十分あり得る。そこでは整備業の「新しい付加価値」も当然求められてくる。

for you
Excellence
for you
for your Life.　for your Business.　for your Future.
for your Dream.　for your Next.
株式会社JU岐阜羽島オートオークション
〒501-6330 岐阜県羽島市堀津町2211番地　tel 058-398-5100(代)　fax 058-398-5109
www.i-gforce.co.jp

整備業界の皆様へ！
下取り車の対応はどうしていますか？
オークションでは手軽に下取り車の出品ができます！
〈オークション相場でスピーディーな販売が可能〉
経営向上に向けてオークションを有効活用しませんか？
下取り車の出品
中古車の仕入れ
代車の入れ替えなど
JU愛知がお手伝いします！
JU愛知では最新のシステムでビジネスをサポートしています
JU愛知オークション　毎週木曜日 AM10:00スタート
〒490-1443　愛知県海部郡飛島村大字新政成字戌之切932番1　TEL（0567）55-2221
●伊勢湾岸道路・飛島ICより約5分●名古屋高速・千音寺ICより約20分●東名阪・大治南ICまたは蟹江ICより約20分
JU愛知のインターネットサービス　Ainess Net　http://www.ainess.net/　アイネスネット　検索